

**** 相談活動50年、一人でも入れる組合です **** 支部携帯：090-8109-7682
TEL:044-811-4138 FAX:044-811-4144 メールアドレス:jmitu-kawasaki@aioros.ocn.ne.jp

23年秋闘・年末闘争の取り組み 支部執行委員長 長谷川清

JMITUは2023年秋闘をすべての支部分会が取り組みように呼び掛けています。

中央発行の最低到達基準と当面の目標を参考に、どんな細かいことでも職場のみんながこうしてほしい、こうなったらいいと思うことを要求にして取り組みましょう。

23秋闘は次の3つを柱として取り組みます。

(1) 雇用とくらし、権利をまもる要求の実現と労使関係の前進

(2) 職場活動、職場闘争の強

化、働き手づくりと組合員の拡大

(3) 国民のくらしと憲法・平和・民主主義をまもる政治への転換をめざす「二方面のたたかい」

川崎支部としては、三和エレクトロニクス分会・日本シャッター分会・崎陽軒でアンケートや職場従業員の意見要求を集めて要求にまとめ秋闘に取り組んでいきたいと思えます。

日程としてはJMITU統一要求日9月20日(水)統一回答指定日10月4日(水)で取り組みます。

2023年年末闘争としては、JMITU統一要求日10月24日(火)統一回答指定日11月7日(火)としています。まだまだ物価高騰が収まる気配が見えない中、生活防衛につながる年末闘争に取り組みしましょう。

秋闘は職場を見直すことから

JMITUは、2023秋闘で3つの統一要求を掲げています。「合意協力型労使関係をめざす」「安心して働きやすい職場を求め」「安全・衛生に関する」統一要求です。(要求書は、支部のホームページにアップしておきます。参考にしてください)

例えば「安心して働きやすい職場を求め」統一要求書では、ハラスメントをなくす要求や、青年の要求として奨学金返還についても取り上げています。

ハラスメントをなくす要求では、会社とのハラスメント禁止規定の協定モデルなども提示しています。

奨学金返還については、「奨学金を返還している労働者について月々の返還金を支援する制度(※代理返還など)をつくること。」を要求しています。

※「代理返還」とは、日本学生支援機構の奨学金を受けていた労働者に対し、企業が返還額を機構に直接送金することにより労働者を支援する制度。代理返還した金額を損金処理することにより法人税減税が見込める。また、自治体によっては「奨学金返還支援制度」を創設する事業主への助成措置がある。



【細谷静雄 記】

2023年 原水爆禁止世界大会

はじめに

世界大会は、長崎に2005年8月7〜9日、広島に2014年8月4〜6日参加していました。今回2023年8月7〜8日で3回目になります。

今回、世界大会に参加しようと思っていなかったですが、ロシアのプーチンの「核兵器を使うぞ」と言った脅しともとれる発言に恐怖を覚えた事。今、核兵器を使えば核戦争になってしまい人間が

地球に住めなくなってしまう事。

やはり、この地球から核兵器禁止を無くす事が本当に必要なだと思ひ、参加を決めました。

JMITUの大会参加は中央本部(4名)、東京東部(2名)、東京西部(1名)、東京南部(1名)、神奈川(1名)、京滋(4名)、兵庫(1名)、福岡(1名)、通信(1名)で16名の参加でした。今回は台風6号の影響で3日間の予定が2日間の世界大会となりました。

8月7日(月)

開会式は長崎市市民会館体育館で開催され時間は15時〜17時30分。全体の参加は3800人でした。(リアル参加2300人、オンライン参加1500人)

大会の中で注目したのは、平和行進で全国通し



行進した山内金久さん(74歳)ランペット演奏者)、山口逸郎さん(91歳)、村上厚子さん(67歳)の3名に感動しました。今も頑張っている事に素晴らしいと思ひました。

壇上では若者が目立ちました。「東京学生ツアー」や、「東京高校生平和ゼミナールの高校生」らの発言を聞いて、若い人が大会に参加していることに、とても頼もしく思ひました。又、無名のオペラ歌手で「死んだ男の残したものは」をじっくり聞きました

壇上では若者が目立ちました。「東京学生ツアー」や、「東京高校生平和ゼミナールの高校生」らの発言を聞いて、若い人が大会に参加していることに、とても頼もしく思ひました。又、無名のオペラ歌手で「死んだ男の残したものは」をじっくり聞きました

8月8日(火) 文科会

10時から長崎大学経済学部・講堂で文科会

「平和の危機と気候危機」を受けました。文科会の講師はプロダイバー・環境活動家で武本匡弘さん

武本さんはダイバーを40年間もやっていて、海のなかの様子が悪い方に変わってくることに危機感を持っていて。サングラスの白化が進んでいる。環境がひどくなりつつありそこに住む魚たちにも影響が起きている事など。それは、平和の問題でもある。戦争が環境破壊を起している。(右下は、武本さんの本です。)

閉会式

閉会式が14時よりありました。最後に報告があり今日の参加は4300人でした。(リアル参加2800人、オンライン参加1500人)2日間の参加は8100人でした。



おわりに

今回の長崎大会はJMITUの参加者も若者の参加が多い様に思います。会場の参加も若者が多くみられて良かったと思ひました。

地元出身のKさんの紹介で旨い魚料理があると、いう事で料亭に行きました。店構えがとても見応えのある所。出てくる料理が普段口にならない料理で大変満足しました。

今回、カシフジ支部の若者が参加して、とても周りが楽しくなる雰囲気がありました。

若者が参加しているだけでもこれからの活動に明るさを感じさせられます。《記・小林》

NPO法人 ワーカーズネットかわさき

第7回通常総会開かれる

7月29日(土) NPO法人ワーカーズネットかわさき(以降ワーカーズネット)の総会が行われました。場所は専修大学生田キャンパスの教室を借りて行われました。

小生、大学のキャンパスに入るなど、めったにないのでワクワクドキドキでした。到着も1番乗りでした。(夏休み?のせいか閑散としていましたが)

ワーカーズネットは、弁護士、労働組合、福祉関係者、教育関係者、市民運動の方などが集まって活動しています。その年に1度の総会でした。残念なこと出席者はあまり多くはなく14名?ほどの参加でしたが、久しぶりにお逢いする方も多く嬉しい思いでした。

ワーカーズネットは3つの課題ごとのプロジェクトチーム(PT)があります。

「相談PT」は主に川崎駅・溝の口駅での街頭労働相談。

「ワークフルPT」はワークフルの教育での何年かは専修大学の学生を対象にした寄付講座を大学で行っています。

相談PTと一緒にユーザーブ動画の配信も行っていますが、残念なことに殆ど視聴されていません。



専修大学生田キャンパス

「政策検討PT」は、保育問題に取り組んできました。保育関係の経営者・労働組合・研究者・法律家・ゼミ生などと一緒にアンケート活動そこから行政との交渉、政策提言などを行ってきました。

今回の総会ではこの政策検討PTが話題になり、今後何を取り組んでいくか幾つかの提案もありました。その中で小生の印象に残ったのは、兵頭教授(ワーカーズネット理事長)の、最賃1500円について取り上げたらどうかという発言でした。

ワーカーズネットもまだまだ、シエンダー不均衡ですが、今年から、修士課程を修了した女性が参加して活気が出ています。

【細谷静雄 記】

なんぶせん

▼岸田内閣は、福島第一原発の汚染水を浄化処置した後の水を海洋放出する計画を8月24日にも実施すると表明しました。これに対し、地元漁業者が猛反発をしています。▼もともと核燃料に触れた冷却水は、高濃度の汚染水となり、建屋に流出してきた地下水に混ざって増え、建屋からくみ上げた汚染水は、除染設備で放射線セシウムとストロンチウムを低減した後、ALPS(多核種除去装置)で大半の放射性物質を除去するが、トリチウムは取り除けない、これを百倍に薄めて海に放出しようとするものだ。▼これが生態系にどのように影響するかは、未定だ。大量に溜まった汚染水の処理に困った東電・政府が、納得のゆく説明もないままこの暴挙を行えば、必ず禍根を残すことになる。▼今、反対の立場の専門家や学者の皆さんが提言を纏めるそうだが、遅すぎませんか?日本の東日本の水産業全体に多大な影響を及ぼす重大な問題です。今後は、専門家による海洋と水産物のモニタリングが必要になるでしょう。しっかりと監視をして行きましょう。

シティボーイ

シリーズ企画 (第11号)

浅岡正夫さん

(元東芝照明プレシジョン分会)



東芝照明 福島工場

東芝照明プレシジョンには、11年前に非常勤で64歳まで勤めて退職しました。入社当時はプレスの職場で、蛍光灯の端にあるピンを作る自動プレスを担当していました。(写真は1973年)

その後品川地域支部の東芝管球器材分会に入りましたが、東芝本社からの分裂攻撃で、第二組合を作られ、少数分会へと厳しい対応に迫られました。川崎への工場移転を契機に、川崎支部(当時は全日本金属川崎地域支部)の分会となりました。

その後の、福島工場移転(社名も東芝照明プレシジョンとなり、組合も東芝照明プレシジョン分会となる)、差別撤回闘争では大変みなさんにお世話になりました。おかげで定年後まで組合の旗を守ることが出来ました。

趣味は旅行です。

支部の仲間と海外旅行に行くのを楽しみにしてきました。さて、退職後は、スポーツ

ジムに通い、『カナツチ』を克服するために、初歩からならしました。しばらくしてから、シユノーケリングのレッスンが有ったので参加してみたら、これが楽しく、すっかりハマってしまいました。

スポーツジム主催のツアーに3回ほど参加し、うち2回は沖縄ツアーで慶良間諸島と石垣島に行きました。コバルトブルーの海に真っ白い砂浜が美しく、ウミガメを追いかけたたり2〜3Mの深さを散策し色とりどりの魚を見たり、石垣島では二人一組で力又一体験など友達もでき楽しく過ごしました。

ところが、コロナです。

スポーツジムも制限され、ツアーは中止となり、プールで練習のみとなり、すっかり様変わりとなりました。悪いことは重なるもので、妻の富枝が21年1月に病状が悪化し亡くなりました。スポーツジムは退会しました。

近況報告

今は、引き続き、JMIT川崎支部の書記長やら、ワイカーズネット運営委員やら、やっております。

JMIT川崎支部は、組合員も減り厳しい状況にありますが、川崎の労働者のため頑張りたいと思っております。

コメント 小林

浅岡さんと組合活動を共にしたのは昭和62年に川崎支部の執行委員になってからです。

浅岡さんはその前から支部の執行委員をやっていました。その当時は、争議が多くて、三和エレクトロニクスの倒産。東芝の福島への移転。ノイズの福岡配転などの闘争を経験しました。川崎支部全体で争議支援を行い解決に向けて頑張ってきました。これからは、組合員を増やし、レクなどを活発にして行くように頑張ってくださいと思うし頑張ってくださいと思います。

川崎メーデー実行委員会からの要望書

川崎市・経済労働局など7局（18課）の担当部署と懇談会（対市交渉） 納得できる十分な回答えられず

今年開催された第94回川崎メーデーで、労働者・市民から出された要望を、川崎市に相応しい自治体の使命と役割を發揮していただくことを期待し、要望に真摯に向き合っていたいただくことを要請して、7月31日に対市交渉が開催されました。

《要望書》

I、労働条件やはたらく者を守るルールについて

- 1、川崎市公契約条例に関連して
 - (1) 適正な工事金額で、労働者への作業報酬金額の保障
 - (2) 条例の適用対象工事の見直し
 - (3) 建設キャリアアップシステムを生かして職種確認を
 - (4) 特定委託の作業報酬下限額を上げ、公共サービス従事者の生活安定
 - (5) 川崎市で公契約制度に関するアンケートの再開と継続を
- 2、福祉労働者（エッセンシャルワーカー）への支援
 - (6) 福祉労働者の賃金を上げられるように市独自の支援を
 - (7) 福祉労働者の抗原検査を川崎市の財政で保障を

II、雇用・労働環境について

- (8) JFEスチール高炉休止問題
- (9) 市内の労働者や高校生・大学生に向けたワークルール教育の推進。

III、教育・文化について

- (10) 義務教育の給食費の無償化
- (11) 小人数学級の実現

- (12) 川崎市立学校の教職員の欠員解消と長時間労働を削減

IV、社会保障について

- (13) 高校生までの医療費無償化

V、介護・高齢者福祉に関連して

- (14) 要支援の人の介護サービスが引き続き受けられるように
- (15) 高齢者施設での両者の人権が守れるよう川崎市として責任ある対応を
- (16) 入所型の福祉施設でクラスターが発生した時、外部からの支援体制と病院に入院できる体制を
- (17) 敬老パスの「無償化」
- (18) 補聴器購入助成制度の創設
- (19) 特別養護老人ホームの増設・増床と要介護1・2の方の入所できる施設を
- (20) ぜん息患者医療費助成制度の存続と制度の充実を
- (21) 政府のマイナンバーカード推進と保険証廃止の撤廃

VI、事業の促進について

- (22) インボイス制度の実施を中止

VII、平和について

- (23) 核兵器廃絶・平和都市宣言の川崎市として、政府に核兵器禁止条約に早期署名・批准を求める意見書を
- (24) 平和館や各区役所での「核兵器廃絶平和都市宣言」の懸垂幕を年間掲出を
- (25) 自衛隊募集の対象者リスト化

した名簿の提出中止を

Ⅷ、環境・くらしについて

- (26) 鷺沼の狭い駅前に高層ビル建設・タワーマンションの建設見直し
- (27) 鷺沼駅周辺は土砂災害警戒区域で、災害対策本部となる区役所の移転はすべきでない
- (28) リニア新幹線建設工事をただちに中止を。環境破壊や残土処理問題、水源など問題が多い。

以上のように要望書は28項目になりました。

懇談書を事前に6月16日、

福田川崎市長あてに提出

市の経済労働局労働雇用部がまとめた7月25日に、すべての項目に対して回答が届きました。

メーデー実行委員会としては、交渉日時と交渉時間を最低でも2時間を要求しましたが、結果的には「交渉でなく懇談会として時間は1時間」となり、市側の強い姿勢に押し切られた内容で行われ、回答全体も「神奈川県を通じて国に要望している」「取り組みを推進しております」などで、参加して十分納得できる内容でなかったと感じました。

《記：矢部》



クロスワードパズル7302号

1	2	3	4	5	6		7
8							
	9				10	11	
12		13					14
15	16						
17				18		19A	
20			21				
22			23			24	

応募方法

回答は葉書・FAX・メール・メモ。回答図は要りません。
Aから始まり塗りつぶされている枠の文字を使って言葉を作っ
て下さい。

ヒントは“盆栽いじりか海外旅行に行くか”です。

締切りは次回の発行まで。正解者のうち抽選で5名まで500
円相当の図書カード・クオカード・ビール券を商品としてお
届けします。(商品名を忘れず！)

A							
---	--	--	--	--	--	--	--

ヨコのカギ

- ①演歌歌手で「函館の人」は。
- ⑧ビートルズのメンバー。(ドラムス担当)
- ⑨岩手県に伝わる妖怪。「〇〇童」
- ⑩漢字読み「烏賊」。
- ⑬普通の自動車を言う。
- ⑮大道具に対する〇〇〇〇。
- ⑰歌手、〇〇ヒカル。
- ⑲いろいろの火。
- ⑳バスケットで叩くように入れるシュート。
- ㉑矢を射る練習をする場。
- ㉒フランス語で「いや」の言葉。
- ㉔俳優・演出家〇〇重吉。

タテのカギ

- ①板材に穴をあける工具。
- ②座席が一つしかない事。一人乗りである事。
- ③事が済んでから承諾を得る事。
- ④覆い隠す事。
- ⑤地獄の〇〇も金次第。
- ⑥不満や非難を表す事。「…を浴びせる」
- ⑦地球上の陸でない部分。
- ⑪肉眼で見る事が出来る事。
- ⑫魚でフサカサゴ科の海水魚。
- ⑭生姜で有名な場所。東京都大東区。
- ⑯決断をせまられる最後の場面。
- ⑰味が最もよい時期。「〇〇〇の魚」
- ⑲道端。〇〇〇に迷う。
- ㉒建築道具で鉄線の結束と締め付けに使用。

今後の日程

- 8月25日(金) 三和エレクトロニクス分会 第63回定期大会(総合自治会館) 18:00~
 26日(土) 労働相談(支部事務所) 13:00~
 組織建設・共済拡大推進会議(北区滝野東ふれあい館) 11:00~
 29日(火) ワークスネット運営委員会(ZOOM) 18:30~
 31日(木) 第2回支部執行委員会(支部事務所) 19:00~
 9月06日(水) 第2回書記局会議(支部事務所) 19:00~
 07日(木) ワークスネット相談PT(ZOOM) 19:00~
 09日(土) 労働相談(支部事務所) 13:00~
 12日(火) 川崎労連幹事会(ZOOM) 18:30~
 13日(水) 第293回金属反合共同行動(日本IBM社前) 12:20~
 第3回(7303号)支部報編集委員会(支部事務所) 18:00~
 第3回支部執行委員会(支部事務所) 19:00~
 15日(金) ワークスネット街頭労働相談(溝の口デッキ) 19:00~
 16日(土) 第2回未組織宣伝(登戸駅連絡通路) 10:00~
 19日(火) 総がかり行動(国会議員会館前)
 川崎労連・第2回評議委員会:総合自治会館 18:30~20:00
 23日(土) 労働相談(支部事務所) 13:00~
 27日(水) 第4回支部執行委員会(支部事務所) 19:00~
 28日(木) ワークスネット運営委員会() 18:30~